



平成31年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月10日

上場会社名 日本PCサービス株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6025 URL <http://www.j-pcs.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家喜 信行
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 田邊 憲昭 TEL 06-6734-7722
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年8月期第1四半期の連結業績（平成30年9月1日～平成30年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年8月期第1四半期	879	4.4	△2	—	△4	—	△6	—
30年8月期第1四半期	842	△2.5	12	—	12	—	10	—

(注) 包括利益 31年8月期第1四半期 △5百万円 (—%) 30年8月期第1四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年8月期第1四半期	△4.07	—
30年8月期第1四半期	7.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年8月期第1四半期	916	249	27.1	157.18
30年8月期	943	235	24.9	150.85

(参考) 自己資本 31年8月期第1四半期 248百万円 30年8月期 234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年8月期	—	—	—	—	—
31年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年8月期の連結業績予想（平成30年9月1日～平成31年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,748	9.0	78	49.9	73	35.7	47	427.8	30.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の業績予想は開示していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年8月期1Q	1,583,700株	30年8月期	1,557,700株
② 期末自己株式数	31年8月期1Q	31株	30年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年8月期1Q	1,561,129株	30年8月期1Q	1,427,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、緩やかに回復しており、企業収益は改善してきております。先行きについては、雇用・所得の改善も続くなかで、個人消費、設備投資の増加が期待されますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、それに伴う国内景気への影響等に留意する必要があります。

情報通信分野においては、政府が掲げる働き方改革や、労働人口減少への対策として、生産性向上と業務の効率化を目的としてRPAやテレワーク環境等の普及が進んでおります。また、次世代通信網の今後の普及により通信インフラはさらに拡大されることが予想され、それを利用するデバイス数の増加やWindows7のサポート終了に伴うPC入替による需要が見込まれます。しかし、世界経済の下振れリスクにより内需に与える影響が懸念されます。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念である「1人ひとりのお客様に最適なスマートライフを！」に基づき、「家まるごとサポート」のグループ戦略に取り組み、IoT関連機器のサポートの分野においてサービスの拡充を進めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、駆けつけサポートサービスの充実・集客効率の向上と会員数の増加に注力し、1顧客あたり単価の向上と集客コストや管理コストの削減に取り組みました。しかしながら、当第1四半期連結累計期間の売上高は879,292千円(前年同期比4.4%増)、営業損失は2,931千円(前年同期は営業利益12,080千円)、経常損失は4,297千円(前年同期は経常利益12,606千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は6,360千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益10,536千円)となりました。

当社グループの事業は、パソコンやタブレット端末、デジタル家電等のネットワーク対応機器に関する設定設置やトラブルに対し、訪問または電話で対応、解決するサービスの提供を行っており、事業セグメントはスマートライフサポート事業による単一セグメントであります。同事業はフィールドサポート事業と会員サポートセンター事業に区分され、売上高の状況は次のとおりであります。

なお、アフターセールス事業については、現在は該当する売上が発生しないため記載しておりません。

① フィールドサポート事業

中小企業法人向けサポートの専門チームを設け、法人向けPC・ネットワークの設定保守サポートサービスを拡充させております。また、VR関連機器・ロボットの修理や、IoTスマートホームの設定設置の業務を新たに請け負うことができ、顧客単価についても順調に伸ばすことができしております。これらの結果、フィールドサポート事業の売上高は736,157千円(前年同期比5.0%増)となりました。

② 会員サポートセンター事業

ロボットコールセンターの開設により、ロボットやドローンの設定やトラブル対応専用ブースを設置しております。また、自社会員についても増加しております。これらの結果、会員サポートセンター事業の売上高は143,134千円(前年同期比1.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は916,990千円となり、前連結会計年度末に比べ26,563千円減少しました。

流動資産については812,469千円となり、前連結会計年度末に比べ30,547千円減少しました。これは主に、現金及び預金、前払費用が減少し、売掛金が増加したことによるものであります。

固定資産については104,520千円となり、前連結会計年度末に比べ3,983千円増加しました。これは主に、無形固定資産が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は667,295千円となり、前連結会計年度末に比べ40,305千円減少しました。

流動負債については441,584千円となり、前連結会計年度末に比べ10,569千円減少しました。これは主に、買掛金が増加し、未払法人税等及び1年内返済予定の長期借入金が減少したことによるものであります。

固定負債については225,711千円となり、前連結会計年度末に比べ29,735千円減少しました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は249,694千円となり、前連結会計年度末に比べ13,742千円増加しました。これは主に、資本金、資本剰余金が増加したことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	477,962	423,608
売掛金	275,361	300,595
商品	53,323	62,364
原材料及び貯蔵品	8,894	5,288
前払費用	50,917	41,945
その他	5,864	7,965
貸倒引当金	△29,307	△29,298
流動資産合計	843,016	812,469
固定資産		
有形固定資産	9,323	9,754
無形固定資産	5,352	7,411
投資その他の資産		
投資有価証券	38,743	39,650
長期未収入金	31,719	31,719
差入保証金	47,085	47,638
その他	31	31
貸倒引当金	△31,719	△31,683
投資その他の資産合計	85,860	87,355
固定資産合計	100,536	104,520
資産合計	943,553	916,990
負債の部		
流動負債		
買掛金	68,762	82,713
1年内返済予定の長期借入金	141,147	132,274
未払法人税等	23,966	5,005
賞与引当金	7,290	10,580
その他	210,987	211,011
流動負債合計	452,153	441,584
固定負債		
長期借入金	248,380	218,562
繰延税金負債	2,345	2,526
その他	4,722	4,623
固定負債合計	255,447	225,711
負債合計	707,601	667,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,080	270,082
資本剰余金	244,580	254,582
利益剰余金	△273,704	△280,065
自己株式	-	△72
株主資本合計	230,955	244,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,318	5,729
為替換算調整勘定	△1,289	△1,338
その他の包括利益累計額合計	4,028	4,391
新株予約権	968	774
純資産合計	235,952	249,694
負債純資産合計	943,553	916,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
売上高	842,006	879,292
売上原価	491,623	531,909
売上総利益	350,382	347,383
販売費及び一般管理費	338,302	350,315
営業利益又は営業損失(△)	12,080	△2,931
営業外収益		
受取利息	25	1
雑収入	1,585	595
その他	472	275
営業外収益合計	2,082	871
営業外費用		
支払利息	1,375	1,143
その他	181	1,094
営業外費用合計	1,556	2,237
経常利益又は経常損失(△)	12,606	△4,297
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	12,606	△4,297
法人税、住民税及び事業税	2,070	2,063
法人税等合計	2,070	2,063
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,536	△6,360
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	10,536	△6,360

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年9月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,536	△6,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	552	411
為替換算調整勘定	△681	△48
その他の包括利益合計	△129	363
四半期包括利益	10,407	△5,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,407	△5,997
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成30年9月1日至平成30年11月30日)

新株予約権の行使による新株式発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ10,002千円増加しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金は270,082千円、資本剰余金は254,582千円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。